

号外版

データ  
コンパス

業績アップ情報を限定配信!!

無断での転載は  
お断り申し上げます。2022/2/3  
第5号GLOBAL  
Amusement

グローバルアミューズメント株式会社

TEL 0120-519-113

〒141-0081東京都品川区西五反田8-4-15 グラント広小路3F FAX 03-6417-3685

# ～取引先として付き合い易いメーカーが◎～ メーカーブランド評価ランキング

グローバルアミューズメント株式会社

代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。  
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の  
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして  
突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に  
特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。  
現在、ホール&メーカー双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。

皆様、こんにちは。グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹

です。本日は「ホール機械担当者によるメーカーブランド評価  
ランキング(パチンコ版)」の結果をお伝えします。毎月の機械評価勉強会

でお伝えしておりますように今後の機械選定は「**機械単体での評価だけで  
なく取引先として付き合い易いメーカーを優先する**」という

視点が重要です。購入対象外メーカーが時々出すプチヒット機に反応しているよう  
では、結局「中途半端な全方位買い」となり機械代だけ増え成果は出ません。

「**メーカーはブランドとしてホールに選ばれる努力を行い、ホールは有力取引先  
となるメーカーを応援する**」という関係性が今後生き残る企業の絶対条件になる

と考えます。ぜひ、本日の情報をご活用頂き2022年の機械購入予算の割振りや  
機歴購入判断の参考材料にしてください。よろしくお願ひ申し上げます。

【調査概要】 回答 ホール法人 65法人 108人(法人店舗数合計 1404店舗)

調査期間 2022年1月7日(金)～1月16日(日)

調査手法 GA会員+協力大手企業機械担当者にWEBアンケート調査

## ■メーカーブランド評価ランキング 上位メーカー

		ブランドパワー 偏差値	前回順位	アップ ダウン	コメント
1	SANKYO	74.15	1	連続首位	2021年通年堅調に成果を出した。 取引先のスタンスとしても非常に高い評価
2	三洋	62.22	2	→	特に安定供給能力が高い評価。
3	ニューギン	61.77	4	↑	特にリユース力と営業マン評価が ブランド評価を押し上げる。
4	ビスティ	60.96	6	↑	SANKYOの高評価に引っ張られ高位安定評価。 加え、エヴァ15の高稼働で評価を上げる。
5	サンセイ アールアンドディ	53.39	3	↓	2021年中盤は3位までブランド評価を 上げたが後半失速。
6	藤商事	53.26	5	↓	2021年はヒット機不在だったが相対的には 堅調評価。電磁砲の活躍で評価アップを期待。

### 【ランク外メーカー】

7位 アムテックス、8位 サミー、9位 サンスリー、10位 平和

11位 JB、12位 高尾、13位 Daiichi、14位 西陣 15位 OK!!

16位 豊丸、17位 京楽、18位 大都技研、19位 メーシー、20位 マルホン

2021年通年の機械販売台数が1位 三洋、2位 SANKYO、3位 ニューギンですの  
で上記のメーカーブランド力が実際の販売台数にかなり影響を与えていると考えます。  
前回調査(2021年8月調査)に引き続き、SANKYOがブランド評価1位の座をキープ。  
同社は“将来期待”で期待度 91.1%と調査開始8年間で過去最高評価を獲得して  
おり派手枠等に傾倒しているパチンコ業界の流れを変えてくれることを多くのホール  
機械担当者から期待されています。上位3メーカーの共通点は「**(機械評価だけ  
でなく)取引先メーカーのスタンスとしてなんらかの高評価ポイント**

**がある**」という点です。いまだにメーカー側では「ヒット機を出せばメーカーブランド  
評価が上がる」と考えている人もいるようですがもはや市場はそのレベルではありません。  
17位迄メーカーブランド評価が落ちてしまった京楽のように「逆にヒット機が無いとコ  
ト嫌われる」という状況やPバカボンがプチヒットしてもメーカーブランド評価が13位に  
留まっているDaiichiなどを観るとホール側は「ずっとつきあうべき取引先はどこか?」と  
いう評価軸が非常に強くなっていると考えています。ぜひ今年の機械購入の参考として  
本日のメーカーブランド評価をご活用ください。最後までお読み頂きありがとうございました。

【本会員の皆様】2月度機械評価勉強会 16日(水)、17日(木)、18日(金)開催!! 出欠確認はお早めに!!